

道産トドマツ製品の普及促進について

～道産トドマツの特徴を活かした店舗用什器を展示しています



平成 26 年 1 月 8 日

林務局林業木材課

トドマツは北海道における主要な森林資源であり、二酸化炭素の吸収源となるほか、様々な公益的機能を有しています。

しかし、トドマツは広葉樹に比べて軽くて柔らかいためキズやへこみがつきやすいという欠点があることから、家具などには不向きとされてきましたが、トドマツの木目は通直で肌触りが良く、白く温かみがあり、軽いことから女性にも扱いやすいといったメリットがあります。

北海道旭川市にある(株)北海道ポットラックでは、CONITURE (コニチャ-)¹をコンセプトに北海道産のトドマツの特徴である軽さや美しさを十分に引き出したモダンで使い勝手の良い家具を展開しています。

このたび、北海道庁本庁舎（札幌市中央区北 3 条西 6 丁目）1 階道民ホール「木のショールーム」に店舗用什器を展示しました。

是非とも間近で、道産トドマツを使った店舗用什器をご覧ください。



道では、トドマツ間伐材などを有効に活用することで、その利益が山へ還元され、森林整備の推進に寄与するほか、地域産業の活性化にもつながることから、各種イベントなどを通してこの取り組みをPRしていきます。

<参考>

- ・(株)北海道ポットラックでは、道産トドマツを使った店舗用什器のほか、住宅用家具、ペット用家具も展開しています。
- ・展示している店舗用什器は平成 25 年度森林整備加速化・林業再生事業（地域材新規用途導入促進）における道産針葉樹トドマツ製品の普及促進事業により製作されたものです。

<お問い合わせ先>

水産林務部林務局林業木材課需要推進グループ TEL011-204-5492

¹ CONITURE は、CONIFER（針葉樹）と FUNITURE（家具）を合わせた言葉で、北海道で戦後植林された針葉樹がいま伐期を迎えており、その有効利用の方法として立ち上げたブランドです。(株)北海道ポットラックを運営主体とし、設計事務所、デザイナー、家具・建具メーカー、森林保全団体、WEB デザイナーを中心に CONITURE の製品づくりに賛同したメンバーで活動しています。